

令和6年度エイズ予防財団助成事業実績報告書

実施団体	NPO法人レッドリボンさっぽろ	
実施事業名	エイズ電話相談	
団体代表者	沼田 栗実	
事業の目的	感染不安を抱える方に電話相談の情報が伝わるよう広報を強化すると共に、電話相談にアクセスし相談することで正しい知識の普及・リスクアセスメントの提供を行う	
事業の達成度	新型コロナ流行により減少した相談件数を、コロナ禍前の水準まで回復させる。2024年度は240件程度を目標とし、今後3年で360件前後の受話件数を目標としていたが2024年度で当初計画を大きく上回る実績となった。	
事業実績	対象となった人数 (実数)	延べ354件
	具体的な活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ●フリーダイヤルによる電話相談事業の継続 (毎週火曜日 19時～22時 お盆・年末年始休業 全国から受付) ●弊会HPでの電話相談情報の掲載 ●2022年度に製作した電話相談広報カードを、ポケットティッシュに封入し、当会が主催するイベントにて配架した。加えて北海道内保健所・拠点病院はもちろん、全国のHIV関連CBOや道内のLGBT関連団体等のイベント等にあわせて先行して送付し各種イベントブースなどに配架いただいた。助成金の進捗にあわせてポケットティッシュは3月に改めて道内の拠点病院・保健所・全国のCBO102箇所に発送しました。 ●ケース検討会の実施 当初は四半期に1回程度のケース検討会の実施を予定していましたが、スタッフの都合等により10月・12月の2回実施をしました。スタッフの都合から急遽会議室を手配し実施。

活動の様子

エイズ学会のコミュニケーションセンターブースに配



(イメージ)
電話相談の様子



2024年に札幌市保健所主催のIGBT検査のための配架

